

事務事業評価表 平成24年度

政策 計画実現に向けて
 施策 開かれた行政づくり
 基本事業 広報の充実

事業名 **ウェルカム江別事業**

[0966]

部名	企画政策部	事業開始年度	平成23年度	実施計画事業認定	非対象
課名	広報広聴課	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 江別市外の人
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 市外へ江別の魅力を発信する。
	(事務事業の内容、やり方、手段) 江別市の魅力をPRするパンフレット等及びホームページを作成・運営する。
	手段

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度当初
対象指標1	江別市外の人 (把握困難)					
対象指標2						
活動指標1	パンフレット等作成部数	部			16,000	7,000
活動指標2	ホームページ更新回数 (年間)	回			12	12
成果指標1	パンフレット等配布部数 (年間)	部			16,000	7,000
成果指標2	ホームページのアクセス件数 (年間ページビュー)	件			9,828	18,000
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	0	0	1,437	1,146
正職員人件費 (B)		千円	0	0	2,007	2,023
総事業費 (A) + (B)		千円	0	0	3,444	3,169

費用内訳	
23年度	需用費 302千円、役務費 77千円、委託料 1,058千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始背景	江別市外の方に江別の良さを印刷物等でアピールし、江別市の人口増加に寄与することを目的とするため。	事業を取り巻く環境変化	
--------	--	-------------	--

23年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業

妥当である

妥当性が低い

理由
・
根拠は？

江別市の魅力を発信し、定住者の増加・入込客数の増加を図ることは、市の役割として妥当である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい

貢献度ふつう

貢献度小さい

基礎的事務事業

理由
・
根拠は？

市の公式ホームページに掲載している行政情報とは別に市外向けに江別の魅力を発信する事業として、充実を図っていく必要がある。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由、でていない理由は何ですか？

あがっている

どちらかといえばあがっている

あがらない

理由
・
根拠は？

広報媒体が対象者の目に触れたとしても、直接の成果は得られにくく、常に目新しい情報が無ければアクセス数の向上は難しい。まずは情報発信を続けることが先決。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大

成果向上余地 中

成果向上余地 小・なし

理由
・
根拠は？

アンケート調査などによる読者からの意見を反映し、より魅力的な広報媒体となるよう内容を充実させていくことができる。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある

ない

理由
・
根拠は？

現段階では認知度の向上が優先となるため、PR経費の削減は難しい。